

森と緑の会だより

TOPICS

平成27年度実績報告

- ・緑の募金事業
- ・こうち山の日推進事業
- ・森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

2016

春号

かけがえない緑を守る
緑の募金は
あなたから森へのフ



表紙の写真：「親子で楽しむ！草木染め体験教室」

3月19日（土）、高知県立雨喜ヶ峰森林公園にて草木染め体験教室を実施しました。

ヤマモモ、ソヨゴ、アセビの木や葉っぱを材料に、思い思いの作品づくりを楽しみました。



平成 27 年度緑の募金公募事業

一般公募により、森林ボランティア団体等が実施する事業に交付金を助成しています。
平成 27 年度は、「森林の整備」に 2 団体、「緑化の推進」に 4 団体が採択され、事業が実施されました。

森林の整備

森の再生手法の検証 植生調査体験とモニタリング調査（物部川 21 世紀の森と水の会）

シカの食害により、これまでの“伐っては植え育てる”森林資源再生の手法が成り立ちにくくなった状況を踏まえ、自然に生えてきた樹木を生かし、低予算で効率良く森林を再生する手法を検証するためのモニタリング調査を実施しました。植生調査には、高知農業高校や高知工科大学の学生、ボランティアなど 24 名が参加し、貴重な学習の場にもなりました。



山林保全育成事業（仁淀川流域山林保全育成の会）

清流仁淀川上流域の水源涵養機能を高めるために、越知町黒森山の皆伐地 1ha にヤマザクラやモミジなどの広葉樹 1000 本を植樹しました。植樹には、仁淀川の上流から下流の市町村関係者や活動に賛同した企業など総勢 55 名が参加しました。

※水源涵養機能・・・森林は「緑のダム」とも呼ばれ、降った雨を貯留し、河川に流れ込む水の量を調節し、洪水を緩和する働きがあります。雨水を地下水に蓄え少しずつ川に流すことで川の流量を安定させ、また森林土壌を通過することで水質は浄化されます。



緑化の推進

三嶺の森復活促進事業（三嶺の森をまもるみんなの会）

シカの食害により裸地状態となった三嶺周辺で、植生の回復を図るために、土壌や日照条件が良く、多様な植物の繁茂・再生が期待できる場所を選んで、防鹿柵を 2カ所（400m）に設置しました。また、防鹿柵設置場所の周辺で、樹木保護のためのラス巻と、芽生えた稚樹・幼樹が食害されずに成長するようにネット張りを行いました。これまでの活動により、絶滅危惧種のマネキグサが防鹿柵の中で復活するなどの成果が出ています。



里山の子供に楽器をプレゼントするプロジェクト（木と音の会）【初】

心に残る体験を通して自然や森に関心を持つことを目的として、地元の間伐材等で作った楽器のパーツを組み立て、楽器を作るプロジェクトを行いました。子どもたちは、木の匂いや手触りを感じ、山の仕事や森についての話に興味深く耳を傾けました。また、作った楽器で演奏の練習をし、音楽発表会や卒業式で演奏しました。

実施校：土佐清水私立下川口小学校、いの町立川内小学校、高知市立行川中学校



平成 27 年度に実施されたその他の事業

| | 事業名 | 実施団体 | 実施場所 |
|------|-----------------------|-----------|------------------|
| 森林整備 | 松林再生事業 【平成 28 年度採択】 | 脇地常会 | 室戸市元脇地 国道 55 線沿い |
| 緑化推進 | 矢井賀地区 海と花の公園づくり | 矢井賀やまももの会 | 中土佐町矢井賀地区の耕作放棄地 |
| | 高知県に残る天然林と巨樹・古木等現地説明会 | 高知緑と水の会 | 室戸市佐喜浜町段ノ谷山 |

平成 28 年度に実施予定の事業

| | 事業名 | 実施団体 |
|------|---------------------------------|----------------------|
| 森林整備 | 山林保全育成事業 | 仁淀川流域山林保全育成の会 |
| | 森の再生手法の検証 モニタリング調査と啓発活動 | 物部川 21 世紀の森と水の会 |
| | 大野見島の川渓谷景観づくり事業【初】 | 島の川修景緑化委員会【初】 |
| 緑化推進 | さおりが原再生事業 | 三嶺の森をまもるみんなの会林保全育成の会 |
| | 森の木で作った楽器で子供が音楽会をひらくプロジェクト | 木と音の会 |
| | 樹木板設置活用等事業【初】 | ネイチャークラフト研究会 |
| | 森林と木材加工の先駆技術現場で木材利用やエコ環境を見直す【初】 | 高知緑と水の会 |
| | 「木と緑の高知駅」木を植え景観を良くしよう【初】 | 森の中の高知駅【初】 |
| | 杉原神社旧表参道案内板設置事業【初】 | 横倉山自然の森博物館友の会 |

※緑の募金公募事業は、毎年 10 月から 11 月にかけて一般公募し、翌年 2 月の審査会で採択された事業を、4 月から 11 月にかけて実施します。詳しくは、当会ホームページをご覧ください。

緑と水の森林ファンド

平成 27 年度は、下記の事業のほかに、テングス病にかかった桜の治療や古木を支える支柱の交換等も実施しました。

高知森林インストラクター養成講座

森林に関する幅広い知識や技術を持った森林インストラクターを養成する講座を実施し、22 名が参加しました。



木育インストラクター養成講座

子どもたちに木のぬくもりを感じさせることで感性豊かな心を育む木育を推進する人材を育成する講座を実施し、47 名が参加しました。



学校緑化整備事業

香南市立夜須小学校、高知大学附属小学校、高知市立潮江南小学校、高知市立城西中学校で、校庭に樹木を植えたり、ヘチマ棚や木製のベンチを設置して学校内の緑化を図りました。城西中学校では、生徒たちが作ったベンチを高知市の大膳町公園と城西公園に寄贈しました。また、須崎地区森林組合の管内にある保育園・小中学校に苗木の配布を行いました。



木に親しみ★心ゆたかに

木のおもちゃにふれあう事業



木は子ども（赤ちゃん）が心地よく感じる素材とされています。そんな木（高知県産材）で作ったおもちゃで遊ぶことで「緑や自然環境に興味を持ってほしい」という思いから始めた「木のおもちゃにふれあう事業」。保育園や幼稚園に木のおもちゃを3カ月間貸し出しています。配達した日から「木のおもちゃ」に触れ合って、子どもたちは大はしゃぎです。

平成 27 年度は 13 の園の子どもたちに貸し出しました！



見る・におう・さわる・感じる・安心する

貸し出した保育園・幼稚園からの感想！

- ・木のおもちゃを置いていると、いい木の香りがして、心が安心します。
- ・木の皮がついてるおもちゃは珍しい。木を感じることができるの良いと思う。
- ・いろんな形があるので、みんなで繰り返し試したり、工夫したり想像力が膨らむ。
- ・プラスチックのおもちゃと違って、音の響きがよい。

イベント貸し出し♪
「幡多山もりフェス」でも
たくさん子どもたちが
遊んでくれました！

★地域のお祭りなどのイベントに、数日間貸し出し可能なおもちゃがあります。貸出しを希望される方は、当会までお問い合わせください。



自然の中で思いっきり遊ぼう！ 森のようちえん

海外から始まった「森のようちえん」は、自然の中で幼児の教育や保育を行い、子どもの自主性・思いを尊重し、子どもが本来持っている好奇心や感性を引き出す取り組みです。最近では、日本でも増えてきて、保護者の育児支援にもなっています。高知市にある「アジロ自然の森」では、月に1回ぐらいの割合で「森のようちえん」を開催しています。

平成 27 年度「緑の募金」「緑と水の森林ファンド」で実施した森のようちえん

| 開催日 | イベント名 | 参加者数 |
|------------|-----------------------|-----------------|
| 5月24日(日) | 森のようちえん&木エクラフト体験 | 子ども14名、大人11名の参加 |
| 9月6日(日) | 森のようちえん&どんぐりでクラフト体験 | 子ども17名、大人11名の参加 |
| 10月4日(日) | 森のようちえん&木エクラフト体験 | 子ども17名、大人11名の参加 |
| 2月7日(日) | 森のようちえん&木エクラフト体験 | 子ども25名、大人21名の参加 |
| 3月6日(日) | 森のようちえん&みんなで森の遊具をつくろう | 子ども15名、大人7名の参加 |
| 3月21日(月・祝) | 森のようちえん&春の息吹を探そう | 子ども60名、大人40名の参加 |

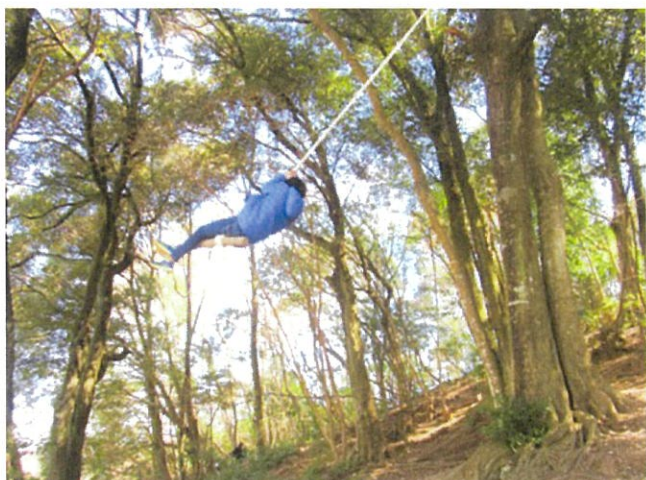
森の中は初めてがたくさん！わくわく・ドキドキ！！



何を見つけたかな？



登って登って～♪



ターザンになった気分！



雨の日でも楽しい！

★ボランティアスタッフが、過保護にしない見守りをしているので安心して元気に遊べます。保護者からも「子どもが逞しく元気になった」との声をいただいています。

緑の広がり地域を元気に！

「緑の募金」による植樹活動

地域への苗木支援

地域を活性化させる植樹活動を支援するために、毎年「緑の募金」で苗木支援を行っています。平成27年度は、高知県内20カ所に801本の苗木を支援しました。平成28年度は、10月頃に募集する予定です。



企業等の支援による植樹

公益財団法人オリックス宮内財団

当会本山町支部とオリックス宮内財団の共催で、本山町吉野の小倉山にヤマザクラ50本とイロハモミジ5本を植樹しました。オリックス宮内財団の支援により、植樹には高知市内の児童養護施設の子どもたち約30人を招待しました。初めて植樹をした子どもたちは、大きくなったら満開の桜を見に来たいと目を輝かせていました。



(ヤマザクラは「緑と水の森林ファンド」により支援しました。)

ザ クラウンパレス新阪急高知

平成27年7月、8月に、開業30周年記念として、チャリティーキャンペーンを実施していただきました。「緑の募金」メニュー1食につき100円を、緑の募金に寄附いただきました。集まった募金で、高知市の「アジロ自然の森」に ヤマザクラ10本とイロハモミジ10本を植樹しました。



平成27年12月8日、忙しい合間をぬって、ザ クラウンパレス新阪急高知の皆さんが植樹していただきました。

高知北ライオンズクラブ



平成27年11月8日の町清水農村公園にて。北ライオンズクラブの皆さんと、クルメツツジを30本植樹しました。

こうち山の日推進事業

こうち山の日推進事業は、高知県森林環境税を活用した補助事業です。平成27年度は、体験ツアーや森林学習イベントの開催、山の日一日先生派遣など24事業が行われ、のべ17,220人が高知の豊かな森を守り楽しむ取り組みに参加しました。

平成27年度に実施した事業の一部をご紹介します！



津野町森の拠点づくり運営委員会 「学ぼう！作ろう！森の授業」

12月21日（金）、津野町立葉山小学校にて行われた木工教室（門松作り体験）のようすです。子どもたちは作業を通じて伝統文化を楽しそうに学んでいました。



郷地区活性化委員会「長沢山ウォーキング～神秘！ハート形の滝と森を歩いて学んでまるかじり！～」

津野町の郷地区で実施された体験学習型ウォーキング。「長沢の滝」などの場所を巡り、午後にはクラフト体験を行い、森の豊かさを体験しました。



森林保全の大切さや木材利用の重要性を学びました！

平成28年度「こうち山の日推進事業」

募集期間：4月中旬～5月末（予定） 事業実施期間：7月上旬～翌年1月末（予定）

詳細については、随時当会のホームページ等でお知らせします。

森林・山村多面的機能 発揮対策交付金事業

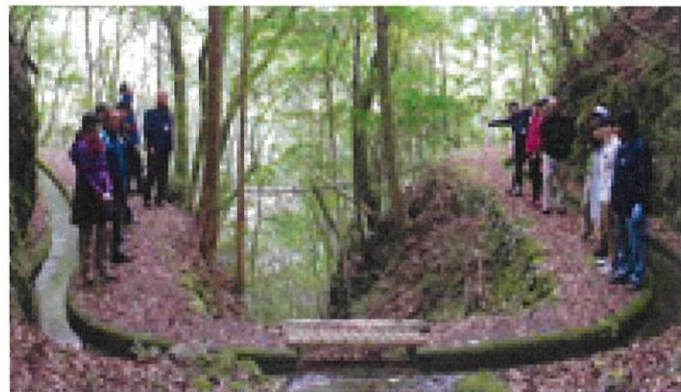
平成25年度から始まった林野庁の国庫金事業で、里山林と地域住民をつなげることを目的としています。平成27年度は67団体が採択され、里山林の保全管理や竹林の整備、森林環境教育等、地域の活性化を目指した取り組みに活かされています。

平成27年度に実施した事業の一部をご紹介します！



音平山組合（土佐清水市のボランティア団体）

「美しい海を守るためには山の整備を」と、有志ある若者の力で山の保全に取り組んでいます。「目指す山のあり方は、里や川や海とつながった営みになりつつ、それが永続的になる事。どれだけ時代は変わっても、変わらない暮らしを形づくっていきたい」という思いから活動を続けています。



松原まろうど会（梶原町のボランティア団体）

梶原町のセラピーロードでの森林環境教育を実施しています。一度歩くとまた訪れたいくなります。

平成28年度「森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業」

募集期間：4月上旬～4月28日（予定）

活動開始：6月上旬から（予定）

緑の募金にご協力いただきありがとうございます

平成27年（平成27年1月1日～12月31日）募金額

12,337,372円



皆さまから寄せられた募金は、身近な地域の緑化や県内各地の森林整備などに役立てられています。

みどりの週間行事 4/16(土)▶18(月)

9:30～17:00 ※月は16:00まで

場所：高知市中央公園

作る

16日・17日 (10:00～16:00)

竹とんぼ・森の万華鏡・木製プランター&カトラリーを作ろう

16日 (10:30～11:30・受付：当日9:30～)

寄せ植え 先着20名

17日 (10:30～11:30・受付：当日9:30～)

こけ玉づくり 先着20名

食べる

16日・17日

石窯焼きピザ・

ジビエ料理（鹿ロースト・しし汁等）

17日 モチ・田楽

ピザ焼き体験も
できるよ！



買う

お買い得品がいっぱい！！

16日・17日・18日
植木・鉢花・木製品等

17日 (12:00～)
チャリティーせり市

遊ぶ

木の玉プール



イチオシ！

学ぶ

16日 (14:00～・受付：当日13:30～)

「子ども樹木博士」になろう

中央公園内を樹木医の先生と一緒にまわって

木々の名前や特徴について学んで、

「子ども樹木博士」の免状をもらおう！

先着20名

聞く

16日 (13:00～14:30)

みどりのチャリティーコンサート♪

出演：スピカ・小松森田

16日・17日・18日

樹木医相談コーナー

緑に関するあらゆる相談に応じます



春の「緑の募金」キャンペーン

毎年3/1～5/31は春の緑の募金強化期間です。
緑の募金にご協力ください。

苗木・花の種 無料配布

16日：オープニングセレモニー後

17日：15:00～

生活の中で緑を増やす 緑の募金にご協力ください

「緑の募金」自動販売機をご利用ください。
自動販売機を設置してくださるオーナーさんも
募集中です！



緑の募金マークや
どんぐり君が目印です。

※売り上げの一部が「緑の募金」に寄付されます。

賛助会員募集

皆さまからの会費は、当会の大切な活動資金となります。森づくり活動や緑化の推進、次世代を担う子どもたちに緑の大切さを伝える活動にご協力をお願いいたします。

【年会費】 個人 3,000円から
団体 10,000円から

※会員様には、森と緑の会日より、ぐりーんもあ、イベントのご案内等をお送りさせていただきます。

※当会は特定公益増進法人に該当します。賛助会費や緑の募金にご協力いただきますと、特定寄付金として税制上の優遇措置が受けられます。

発行

公益社団法人高知県森と緑の会

〒780-0870 高知市本町5丁目1番50号中沢ビル4階

電話番号 088-855-3905 FAX 番号 088-855-3906

Email: info@moritomidori.com URL: www.moritomidori.com

当会ホームページ
QRコード → →
イベント情報などを
随時お知らせします

